

カリセン通信



令和元年10月2日
京都市総合教育センター

ポータルサイトに昨年度の
学習指導案を追加掲載します。(11月予定)

学習指導案は、授業力アップには欠かすことができない教材です。事務系パソコンから簡単に閲覧することができ、授業を組み立てる上で大きな助けとなります。また、カリセンに来室すれば、教材図書の見学と同時に印刷された学習指導案集を手にもすることができます。研修会等で総合教育センターにお越しの際は、3Fのカリセンを是非覗いてみてください。

11月に昨年度分、約1,000点余りの学習指導案を総合教材ポータルサイトに追加掲載する予定です。各校の協力を得て蓄積された豊富な学習指導案は、



ここを
クリック

総合教材ポータルサイトに収録している学習指導案は、いずれも京都市立学校・学級の課題や実態に合わせて検討・吟味を重ねて作成された“オンリーワン”のもので、授業研修会や研究発表会などの資料として公開されています。同じ単元のものが多数あるため、教材研究や、あなたの学級のための“オンリーワン”の学習指導案作成の参考資料として活用できます。キーワードを使って教科や学年を横断するような検索もできるようになっていますので、是非ご活用ください。

※学習指導案の検索方法は「サポート情報 Q & A」の「Q1：検索方法がわかりません」を参照してください。



ここをクリックすると

学習指導計画を立て指導案の作成をするうえで大切なポイントを実際の指導案形式モデル文書で示した参考資料です。各教科・領域の指導案例を示しながら作成のポイントについて解説を加えています。

「学習指導案」を書いてみませんか

普段は忙しくて指導案で進めていませんか。校内研修や授業研究会とは別に、じっくりと担当している児童生徒を思い浮かべ、教材を掘下げ、授業設計を考えてみてはどうでしょう。



京都市立学校の多くの教員が学習指導案の作成等のためにカリセンに来室されています。校内研究での学習指導案の作成や日々の学習指導案の作成にカリセンをご活用ください。

9月・10月 企画展

「確かな学力の育成」をめざして

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ② 言語活動の充実
- ③ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ④ 英語教育の充実
- ⑤ LD等支援の必要な子どもの学力向上
- ⑥ 家庭学習の促進の取組を推進するために



新学習指導要領改訂の基本方針としては、特に、「社会に開かれた教育課程」、「育成を目指す資質・能力の明確化」、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進」、「道徳の特別の教科化に伴う道徳教育の改善・充実」などが示されています。また、「学校教育の重点 2019」においては、「確かな学力」の育成について、学校現場での取組の充実が求められています。

企画展では①～⑥のアプローチから「確かな学力の育成」をめざして、最新的话题を提供し、蔵書の中からおすすめの本を展示しています。日々の実践のヒントになる資料を見つけに来室してください。

開設期間：令和元年9月6日（金）～11月2日（土）

新着図書紹介



教えない授業
美術館発、「正解のない問い」に挑む力の育て方
鈴木有紀（著）

「正解のない問い」に挑む力の育て方
この授業の特徴は先生が「教えない」こと。その代わりに、「問い」を投げかけます。

AI vs. 教科書が読めない子どもたち

Artificial intelligence vs. Children who can't read textbooks

新井紀子（著）



日本の中高生の多くは、中学校の教科書の文章を正確に理解できない。

多くの仕事がAIに代替される将来、読解力のない人間は失業するしかない…

気鋭の数学者が導き出した最悪のシナリオと教育への提言。

カリセンでは、授業や教材作成の支援やアドバイスをしています。授業や教材作成に関する書籍、資料等お気軽にご相談ください。

夜間21:00まで開室

（木曜及び第一月曜は17:15まで）

土曜も開室（9:00～17:00）

日曜・祝日閉室 TEL371-2341